

## デフリンピックのレガシーをつなぐ国際大会を支える 「第3回7人制デフラグビー世界大会」運営ボランティア募集中

日本財団ボランティアセンター（以下日本財団ボラセン、東京都港区、会長 山脇 康）では、2026年10月31日～11月3日に東京で開催する「第3回7人制デフラグビー世界大会」で運営をお手伝いしていただくボランティアを募集しています。

募集は、会場内の案内や設営・撤収、出場チームのアシスタントなどを行う「運営ボランティア」と、医療チームのコミュニケーションをサポートする「医療チームサポート」の2種類に分かれています。また、関東圏以外の遠方にお住まいのろう者・難聴者の方を対象とし、交通費や宿泊費などの補助を受けることができる「ろう・難聴者対象 特別募集」も募集中です。全ての応募は、日本財団ボラセンが運営するボランティア向けプラットフォームサイト「ぼ活！」にて、4/6(月) AM9時まで受け付けています。

本件の幅広い周知にご協力の程、どうぞ宜しくお願いいたします。

### ■北半球、アジア地域では初開催となる「7人制デフラグビー世界大会」

デフラグビーは、聴覚に障害のある選手によって行われるラグビー競技で、基本的なルールは一般のラグビーと同様ですが、笛の代わりに旗を用いるなど、聴覚に頼らないルールや戦術が特徴です。

「7人制デフラグビー世界大会」は、2018年にオーストラリアで第1回大会が開催され、第2回大会は2023年にアルゼンチンで開催。今回の第3回大会は北半球およびアジア地域では初めての開催となり、2026年10月31日(土)～11月3日(火・祝)の4日間、東京都内で開催される予定です。

また、日本では2025年にデフリンピックが開催され、デフスポーツへの理解と関心が広がりました。本大会はそのレガシーを継承し、デフスポーツのさらなる普及と発展を担う大会として位置づけられています。

さらに本大会では、ろう者・難聴者を対象としたボランティア募集も行っており、支える側・支えられる側という関係を越えて、多様な人々が共に大会をつくることを目指し、ボランティア活動そのものがダイバーシティ&インクルージョンを体現する機会となります。

### ■ 募集概要

- ・活動期間：10月31日(土)～11月3日(火・祝)
- ・場 所：東京都内
- ・募集締切：4月6日(月)AM9:00まで
- ・申込方法：日本財団ボラセン公式サイト「ぼ活！」にて受付中

#### 【運営ボランティア】

- ・活動内容：会場内の案内、会場受付での来場者・関係者対応、出場チームのコミュニケーションサポート
- ・定 員：150人（定員を超える申込みがあった場合は抽選）
- ・応募条件：事前研修に参加可能な方、2日以上活動ができる方など
- ・申込ページ：<https://vokatsu.jp/volunteer/1770273939788x670881906606997500>



#### 【医療サポートボランティア】

- ・活動内容：医師やトレーナーと選手間の意思疎通のサポート、選手の怪我や体調に関する情報共有のサポート
- ・定 員：10人
- ・応募条件：事前研修に参加可能な方、2日以上活動ができる方など
- ・歓迎条件：国際スポーツ大会での医療関連ボランティア経験がある方、英語や手話ができる方など
- ・申込ページ：<https://vokatsu.jp/volunteer/1770274274533x805205081584566300/>



#### 【ろう・難聴者対象 特別募集】

- ・活動内容：会場内の案内、会場受付での来場者・関係者対応、出場チームのコミュニケーションサポート
- ・定 員：10人（定員を超える申込みがあった場合は選考）
- ・応募条件：関東圏以外にお住まいのろう者・難聴者、事前研修を含め全日程参加ができる方など
- ・申込ページ：<https://vokatsu.jp/volunteer/1773130687576x836813679943745500/>



### 公益財団法人日本財団ボランティアセンター（日本財団ボラセン） 概要

日本財団ボラセンは、2010年にNPO法人日本学生ボランティアセンターとして設立し、学生のボランティア活動支援をスタートさせ、2022年3月までに東日本大震災の被災地にのべ1万2千人以上の学生を派遣しました。2021年に「公益財団法人日本財団ボランティアセンター」へと名称変更し、学生だけではなく幅広い世代を対象に、ボランティアに関する事業を実施しています。東京2020大会ではボランティアへの研修など育成事業に携わり、その後も世界陸上など、大規模イベントのボランティア養成やボランティア団体の支援も行い、全国121大学とボランティアに関する連携協定を締結しています。運営するボランティアプラットフォームサイト「ぼ活！」の登録者数は現在約5.3万人にのびます。